

第二章 戦後初期の和・洋書販売

一 古書部の活動

戦争の進むに従い、国内における和・洋書の流通が困難になった状況を考えて、当社が古書課を創設したのは、昭和十五年五月であった。翌十六年十月一日には、その課を更に部に拡大して、一方において当社の営業の存続に役立て、一方において長い間の顧客の要求に応じたいとした。

この部で扱う書籍は、和・漢・洋を問わず、不用になった書物・雑誌のバックナンバーなどであった。

戦争の末期から戦後の数年間は、いろいろの事情から不要になった書物を手放す方も多かったし、一方では新刊書の入手も容易でなかった事情から古書の需要が強かった。当社では、本店でも、支店でも古書買入れの新聞広告を随時に出した。仙台・福岡などでは和古書の展覧会をしばしば催した。本店においても昭和二十四年四月二十一日から三十日まで「産業資料古書即売展」を催し好評であった。

ところで、古書部で取扱った書籍は、外部から入手した書物が多かったのはいうまでもないが、そればかりではない、当社で従来持っていたものも相当あった。一、二の例を書き留めておこう。

本店では、戦争中、書籍の一部を山梨県塩山に疎開していたことは「丸善社史」(三六三―三六四頁)にも、本

書一、〇八〇頁にも記した如くであって、和・洋の稀観書や、重要な雑誌のバックナンバー及び当社が戦前から集めていた内外、古今に亙る書誌・文献目録類（現在当社「本の図書館」に収納）であった。

また戦争中、建物の一部を借りて書物を容れていた「松慶ビル」（高島屋新館の位置に在った）の焼跡から救い出した古書・稀観書・バックナンバーなどがあった。この「松慶ビル」は、昭和二十年五月二十四日の米軍機の空襲で罹災し、外部を残すだけとなり、格納していた書物も当然に灰になってしまったと思っていたが、数日後見廻った際に、三階の焼残りのカーテンの陰の窓から、金文字の書籍が棚に竝んでいるのを発見した。そこで部屋の周囲に水を注いで扉を開いたところ、意外にも書物が助かっていた。その中には世界的に著名な稀観書も数多かったが、本店新築費調達に苦心していた時であったから全部売品とし、その売却代金は復興のための費用に相当寄与するところがあった。古い社員には忘れ得ぬ一つの挿話である。それらの中には、大塚金之助教授の追懷談にもあるクリュチエフスキーの一九二一年版の「ロシア史」（Klyuchevski, V. O. - A History of Russia. 5 vols., Dent）とか、ダーウィンの「ゾーグル号航海日記」（Charles Darwin's Diary of the Voyages of H. M. S. "Beagle", 1833, Cambridge U. P.）などが残っていた。

フランス文学の渡辺一夫教授も、本店が戦後木造二階建の時代に、「長い間探していたスミスの英訳本の『ラブレール全集』（Smith, W. - F. Rabelais in His Writings. 1918, The Macmillan）を発見しつゝ、これを購入した時のうれしさは忘れられない」と述べている。（『学鑑』昭和三十一年六月号三〇頁）

ここには、昭和二十五年発行の理工書の「古書目録」から、よく売れた書目を挙げておこう。

- Schlesinger, G. - Die Werkzeugmaschinen. 2 Bde., 1936, Springer Verlag.
- Timoshenko, S. & J. M. Lessells - Theory of Elastic Stability. 1936, McGraw-Hill
- Timoshenko, S. & J. M. Lessells - Strength of Materials. 2 vols., 1931, Macmillan
- Timoshenko, S. & J. M. Lessells - Theory of Elasticity. 1934, McGraw-Hill
- Timoshenko, S. & J. M. Lessells - Theory of Plates and Shells. 1940, McGraw-Hill
- Hausbrand, E. & B. Heastie - Evaporating, Condensing and Cooling Apparatus. 5 th English ed., 1933, Benn Bros.
- Heldt, P. M. - High-Speed Diesel Engines. 2 nd ed., 1936, Iiffe
- „Hitte“ Des Ingenieurs Taschenbuch. 4 Bde., 26 Aufl., 1935, Ernst & Sohn
- Jones, F. R. - Ingenious Mechanisms for Designers and Inventors. 1930, Industrial Press
- Judge, A. W. - Automobile and Aircraft Engines. 1925, Chapman & Hall
- Kent, W. - Mechanical Engineers' Handbook. 2 vols., 11 th ed., 1936, Chapman & Hall
- Low, D. A. - Pocket-Book for Mechanical Engineers. 1931, Longmans
- Morley, A. - Strength of Materials. 4 th ed., 1916, Longmans
- Morley, A. - Theory of Structures. 4 th ed., 1937, Longmans
- Broughton, H. H. - The Electrical Handling of Materials. 2 vols., 1920, Benn Bros.
- Handbook of Butane Propane Gases. 2 nd ed., 1938, Western Business Papers Inc.
- Terman, F. E. - Radio Engineering. 8 vols., 1932, McGraw-Hill
- Camp, J. M. & C. B. Francis - The Making, Shaping and Treating of Steel. 5 th ed., 1940, Wm. Penn
- Kinzel, A. B. & W. Crafte - The Alloys of Iron and Chromium. 2 vols., 1940, McGraw-Hill
- Sauser, A. - The Metallography and Heat Treatment of Iron and Steel. 1938, McGraw-Hill
- Trinks, W. - Industrial Furnaces. 2 vols., 1934, Chapman & Hall

さて、この様に洋書輸入不可能時代を支えた当社の古書部の販売実績はどうであったか。

昭和二十年度における年間売上益金は本店のみで二六万七千余円、二十一年度において六八万七千余円と激増し、昭和二十二年度には二〇万三千円と一時大減益であったが、昭和二十三年度は下半期だけで一七万九千余円、昭和二十四年度は八九〇万七千余円と大激増し、昭和二十五年度には九〇七万八千余円と伸びている。この時期においては和書部門やインキ部門と共に当社を支えた大きな柱であった。

二 「マルゼン アナウンスメント」の復刊

右に記したように、洋書の輸入も近いという見通しもついたので、当社では、昭和十九年以来休刊していた「マルゼン アナウンスメント」を復刊することに決し、宣伝部・外国部を中心に着々準備を進めた。その際これを Part A—Spiritual and Social Sciences, Part B—Natural Sciences and Medicine, Part C—Productive Arts and Engineering, Part D—History, Geography, Fine Arts, Languages, Literature and General and Miscellaneous Works の四分冊に分ち発行することを定めた。



「マルゼン アナウンスメント」復刊号

そして、まず最初に Part C, Part B を発行した。昭和二十四年十月十二日であった。同年十月二十九日には、Part A を発行し、Part D は、同年十一月三十日に発行した。この他に、十一月には後述の英国新刊書展（昭和二十四年十月三日～九日）のための特別号を発行した。

なお、昭和二十四年発行の「アナウンスメント」では、英国で一九五〇年中に発行される雑誌の予約募集を行い、Part C 九十五種、Part D 六十一種の英国雑誌のリストが掲げられている。

そのうち主な雑誌は次の通りである。

Part C

British Plastics (M)	Chemical Trade Journal (W)	Chemist and Druggist (W)
Chemistry and Industry (W)	Dyer (W)	Gas Journal (W)
Journal of Chemical Society (M)	Journal of the Society of Chemical Industry (M)	
Journal of the Glass Technology (B-M)	Manufacturing Chemist (M)	
Paper and Print (Q)	Perfunery and Essential Oil Record (M)	Plastics (M)
Silk Journal and Rayon World (M)	Ambassador (M)	Textile Manufacture (M)
Textile Recorder (M)	Engineer (W)	Engineering (W)
Ironmonger (W)	British Machine Tool Engineering (Q)	Foundry Trade Journal (W)
Machinery (W)	Machinery Lloyd (W)	Machinist (W)
Mechanical World and Engineering Record (W)	Welding (M)	Electronic Engineering (M)
Wireless Engineer (M)	Colliery Guardian and Journal of the Coal and Iron Trade (M)	Journal of the Institute of Metals and

Metallurgical Abstracts (M) Metallurgia (M) Automobile Engineer (M)
 Cycling (W) Light Car (M) The Motor Ship (M) Shipbuilding and
 Shipping Record (W)

Part D

Art and Industry (M) John O'London's Weekly (F) Studio (M) House
 and Garden (Q) Vogue (M) Good Housekeeping (M) Ideal Home
 and Gardening (M) Vogue Book of British Export (B-M) Vogue Patterns
 Book (Q) Weldon's Home Dressmaker (M) Weldon's Ladies Journal (M)
 Weldon's Practical Needle Work (M) Eastern World (M) Illustrated London
 News (W) New Statesman and Nation, Weekend Review (W) Time and
 Tide (W) Manchester Guardian, Weekly (W) Times Literary Supplement
 (W) Times Weekly (W)

昭和二十四年の「アナウンスメント」創刊時には、英・仏書のみが掲載されており、米国書については、昭和二十四年十二月三十日、「Maruzen's Selected List of American Books, 1949~1950」である「New and Standard American Books to Arrive Shortly」や、なを別に「American Books, Amusing Fiction and Non Fiction」の目録を発行した。最後にもげた目録では Pocket Books, Signet Books, Tower Books, The Living Library, The World Books の各シリーズを掲げつつあるが、その最後は「Some of Important American Publications Expected to Arrive Shortly」として、McLeod 宛にの Philosophical Library のほか、その書をあつ

- Barth, K. - The Only Way. 1947
- Croce, B. - Politics and Morals. 1945
- Dewey, J. - Problems of Men. 1946
- Dreher, E. - Chemistry of Synthetic Substances. 1943
- Ferm, V. - Encyclopedia of Religion. 1945
- Froeshels, E. - The Human Race. 1948
- Graf, M. - From Beethoven to Shostakovich. 1947
- Graf, M. - Modern Music. 1946
- Joad, C. - How Our Minds Work. 1947
- Katz, D. - Psychological Atlas. 1948
- Knickerbocker, W. S. - Twentieth Century English. 1946
- Loeb, L. - Better Photography. 1947
- Manning, C. A. - Soldier of Liberty. 1945
- Martain, J. - The Dream of Descartes. 1945
- Patterson, R. F. - The Story of English Literature. 1947
- Runes, D. - A Bible for the Liberal. 1945
- Runes, D. - A Dictionary of Philosophy. 1942
- Runes, D. - Twentieth Century Philosophy. 1943
- Runes, D. - Diary of Thomas Alva Edison. 1948
- Sartre, J. P. - Existentialism. 1947
- Sartre, J. P. - Psychology of Imagination. 1948



米 国 書 初 入 荷

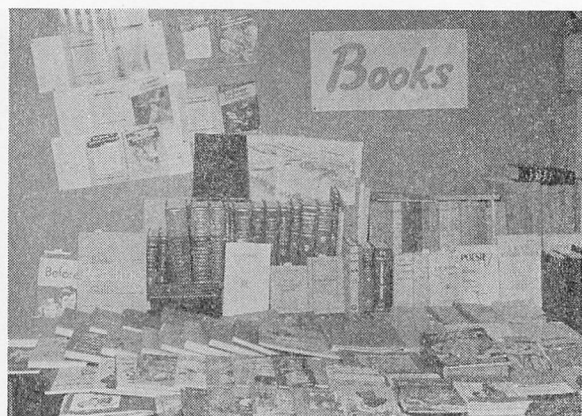
Sartre, J. P. - The Emotions. 1947
 Schillinger, J. - Mathematical Basis of the Arts. 1948
 Seiffert, G. - Virus Diseases in Man, Animal and Plant. 1945
 Shipley, J. - Dictionary of Word Origins. 1945
 Skaupy, P. - Principles of Powder Metallurgy. 1944
 Whitehead, A. - Essays in Science and Philosophy. 1948

なお、昭和二十五年二月、米国書が当社へ初めて入荷した時の写真によれば、次の書名が読みとれる。

Ferber, E. - Showboat. 1946, Grosset
 Curie, E. - Madame Curie. 1949, Doubleday
 London, J. - Sea Wolf. 1948, Grosset
 Buck, P. S. - East Wind: West Wind. 1948, World Publishing Co.
 Buck, P. S. - Sons. 1948, Grosset

これらの洋書は、写真から推算しても、何れも五、六〇冊、“Madame Curie”などは一〇〇—一五〇冊も入荷していたようである。

同年三月一日には、ドイツ書の「アナウンスメント」を発行した。それは第二次大戦後に発行された書物のみで、



昭和 23 年の見本図書雑誌展

中でも医学関係が最も多かった。この「アナウンスメント」で、「Der Sprach-Brockhaus, Deutsches Bildwörterbuch für Jedermann」の入荷を、日常生活に即したドイツ語辞典の新版として紹介している。これは戦後入荷した最初のドイツ語辞典である。

三 戦後初期の洋書展覧会

(一) 見本圖書の展覧

右に述べたような、いろいろの努力をしている中に、昭和二十三年三月に至って、図書・雑誌類のうち見本・贈呈品に限って外国からの郵送が許可された。当社は早速従来から関係のあった書店、取次店に戦中・戦後に互る出版書中好評を得ている書物、注目すべき書物、各種雑誌類の見本送付方を依頼した。この要請に応じて、欧米諸国から送付された図書約六〇〇点、雑誌類約三〇〇点を展示して、顧客に海外出版物の状況を報ずることとした。

然し、業務上の取引が許されていない時であったため、その案内状には「尚従来はこの展覧会に於て購読御予約を御引受して居りましたが、前述の如く未だその時期に達して居りません。よろしく御諒察を願う上げます」と注文辞退を予告せざるを得なかった。

このときのリストは作製してないので出陳内容は明確でないが、その展覧会場における陳列写真から次の書名が読みとれる。

Merriam Webster's New International Dictionary of the English Language. 2 vols., 2nd ed., Merriam

Funk & Wagnalls Standard College Dictionary. 1946, Harcourt

Culinary Arts Institute (ed.) - Culinary Arts Institute Encyclopedic Cookbook. 1948, Grosset
Gilliam, B. - The Writer-Speaker Handbook. 1947, Handbook Pub.

Hilton, J. - Random Harvest. 1943, Macmillan

Ullman, J. R. - The White Tower. 1945, Lippincott

Vaughan, W. J. - Practice of Anatomy. 2nd ed., 1948, Mosby

Crossen, H. S. & R. J. - Diagnosis & Treatment of Diseases of Women. 9th ed., 1946, Mosby

Crossen, H. S. & R. J. - Operative Gynecology. 6th ed., 1948, Mosby

Ackerman, L. V. - Cancer. 1947, Mosby

Gradwohl, R. B. H. (ed.) - Clinical Laboratory Methods and Diagnosis. 4th ed., 1948, Mosby

雑誌では

France Illustration	Spectator	Collier's	Cosmopolitan	The Life	House Beautiful
London Opinion	Liberty	The Strand Magazine	Radio Times	Punch	The Atlantic
House and Garden	Food Manufacture	Good Housekeeping	Gas World	Tit Bits	
Lilliput	New Statesman and Nation	Weekend Review	Sport	Woman's Home	
Companion					

なお、英国大使館幹旋による「英国書展覧会」について、また、フランス大使館幹旋による「フランス書展覧会」については、既に触れたから、ここでは省略する。

(二) ゲーテ記念資料展

昭和二十四年十月二十日から二十八日まで、当社で、「ゲーテ生誕二〇〇年記念 ゲーテ記念資料展」が開催された。欧米でもそれぞれの催があったが、わが国においても日本独逸文学会と朝日新聞社との共同主催で、右の展覧会がもたれた。展示資料は、次のように千点近くにのぼった。① ワイマール版はじめその他各種全集 ② 木村謹治博士文庫所蔵 明治以降関係資料約四百点 ③ ゲーテの自然科学上の著書・資料等四百点 ④ 年表・写真約八十点で、開期中の十月二十二・二十三日両日は朝日新聞社講堂において、手塚富雄、成瀬無極、片山敏彦、相良守峯、高橋義孝、舟木重信、番匠谷英一、吹田順助ら独文学界の長老・重鎮による講演を行った。

(三) 英国出版業者選訳図書展覧会

昭和二十四年十月三日から十五日まで、本店二階において英国大使館の幹旋と英国出版協会後援の下に、同国著名出版社から提供された英国新刊書展覧会を開いた。本店での展覧会が終ったのち、大阪、京都、名古屋、仙台、札幌、福岡、神戸、姫路と各支店を巡回開催した。本店では一日平均七百人計一万人の入場があり、受けた注文も非常に多かった。その内容は略ぼ各部門平均していたが、特に人気のあったのは産業・経済関係書で、産業関係では織物・造船・機械、経済ではケインズの研究書が圧倒的で、つづいて商業美術（広告・衣裳）・絵画・建築・家畜・園芸など、比較的人気のなかったのは、神学・宗教書・音楽書などで、文学の中では古典研究、作家研究等



新刊米国書展覧会

に人気が集まったが、シェイクスピア関係の注文が多かった。(雑誌「あるびよん」第二巻第一号・昭和二十五年一月号参照)

当社では、この展覧会のため「アナウンスメント」特別号“Special Number for The Exhibition of British Books”(昭和二十四年十一月二十八日発行)を発行した。右の展覧会終了後、展示図書全部が国立国会図書館に寄贈されたが、その中に若干当社の目録に掲げ得なかった書籍があり、それらは同図書館内春秋社発行「読書春秋」昭和二十五年十一月号に掲載されている。

この後、同年十一月一日から九日まで「新刊米国書展覧会」を開いた。この展覧会には、マグローヒル社と米国マクミラン社を中心に其他の出版社の刊行書を陳列したが、その内容は資料がなく明らかでない。

四 書物売場風景

当社勤続四十有余年、洋書販売一筋に生きてきた中村春太郎は昭和二十六年頃の売り場に就いて、「昔は大臣に就任すると知識欲も盛んになって、しげしげと丸善を訪うて海外の書物をあさる人が少なくなかった。古い頃で床

次竹二郎、南弘、それから幣原喜重郎など、とくに読んでいました……（戦後では）丸善本店には、月二回は長谷川如是閑が顔を見せ、馬場恒吾もよく現れる。戦後になって足が遠くなって、店員をさびしがらせているのは、大内兵衛、末弘厳太郎らであった。むろん店員側のほうも若くなって顔なじみが少ないから散歩がてらに気軽に寄って本漁りを楽しむ気になれないとコボサレル古い読書人も少くない」と語っている。

何といっても、その頃は、辞書・実務書・地図・自然科学・人文科学関係のものが優先的に輸入されていた時代で、文芸・映画・ファッション関係のものは不急不要とされていた。にも拘わらず、その頃のスタイル・ブックの需要ははげしいもので、流行雑誌「ヴォーグ」を求めて若い娘たちが来店するという風景もあった。

戦前の洋書売場には来客用の椅子やテーブルを常備し、来店のお客様が憩いをとる場所として、そこでは身分や地位の差別もなく、あの本この本と自由に觀賞し批評していた。店員のうちでは、あそこは大臣席、ここは学者席という風に話しあっていたらしいが、とにかく知的フンイキが漂うささやかな場所であると喜ばれていたが、戦後はこのような設備をする余裕がなく、古くからの顧客には申し訳のないことであった。京橋や木造建築の新社屋に、屢々来店された諸氏は、次の方々であった。（敬称略五十音順）

芦田均	板垣与一	板倉卓三	緒方竹虎	大塚金之助	大佛次郎	尾崎喜八	嘉治隆一	風見章	神吉晴夫
木村毅	末延三次	高垣寅次郎	高橋健二	武見太郎	中野好夫	中村光夫	蓮見喜一郎	原田三夫	藤本幸
太郎	深田久弥	船田亨二	福原麟太郎	正宗白鳥	牧野英一	牧野富太郎	松方三郎	丸山順太郎	三沢敬
義	吉田茂	脇村義太郎	和田小六	渡辺一夫	渡辺紳一郎				

まだ、そのほかにも多くの方々が見えられたことはいうまでもないが、何れも印象に残る方々である。

丸ビルの売店へは犬養健、岩崎久弥、宇都宮徳馬などがよく見えた。大体昭和二十一年の五月から翌二十二年の十一月頃まで、その後は、むしろ新築なった日本橋の本店へ見えたという。

五 洋書輸入再開以来の好評書

入荷した書籍の数量の概算は前述の通りであるが、それらの中で次のような書籍が好評で注文も多かったことを売場担当者が記録している。

まず、海外との通商上、第一の必要書として、通信上の用語・略号のコード類・商工人名録類で

Bentley's Complete Phrase Code. 1925, Bentley

Bentley's Second Phrase Code. 1929, Bentley

ABC Universal Commercial Telegraphic Code. 6th ed., 1920, Pitnam

ABC Universal Commercial Telegraphic Code. 7th ed., 1936, Pitnam

Acme Commodity and Phrase Code. 1926

Peterson's International Code. 3rd ed., 1951, E. E. Peterson

Kelley's Directory of Merchants, Manufacturers & Shippers for 1950. 1950, Kelly Pub.

"Shipping World" Year Book, 1950-1951. 1950, "The Shipping World"

次に、意匠・商業美術・新興建築に関係するものであったが、この部類のものでは戦前から信頼されていたタイトルのもに希望が多かった。

Le Corbusier - The Four Routes. 1948, Dobson
Decorative Art: The Studio Year Book-1949. The Studio Pub.
Modern Publicity 1949. The Studio Pub.

技術関係の書籍は、総て改版されていることは当然で、希望も大体新版に集った。中でもプラスチック関係に希望が殺到した。これは戦時中に開発されたもので、日本ではまだなかったものであった。

Modern Plastic Encyclopedia. 1947, Breskin Pub.
British Catalogue of Plastics. 1950, Nat. Trade Press

社会改革、経済関係の書籍についての希望もいくつも少なく多かったけれども、経済についていえば、ケインズやヒックスのものに需要が集中し、シルヤリカードのような古典派のものは当時やや影をひそめた感があった。よく売れたものは次の通りで、最後の三点は実業界からの希望が特に多かった。

Keynes, J. M. - The General Theory of Employment, Interest and Money. 1936, Macmillan
Klein, L. R. - Keynesian Revolution. 1947, Macmillan
Sweezy, P. M. - The Theory of Capitalist Development: Principles of Marxian political economy. 1946, D. Dobson
Hicks, J. R. - Value and Capital: An inquiry into some fundamental principles of economic theory. 2nd ed., 1946, Oxford U. P.
Plackard, D. H. & C. Blackman - Blueprint for Public Relation. 1947, McGraw-Hill
Wright, J. H. & B. H. Christian - Public Relations in Management. 1949, McGraw-Hill
Mahony, T. & R. Hession - Public Relations for Retailers. 1949, Macmillan

一方思想、文芸方面の書籍輸入は戦前のようにはいかなかった。その一つの理由は、外貨資金割当制度の下でその資金を最も有効に生かすためには、日本再建に直接に必要なものを優先的に許可するという政府の方針によるものでもあった。〔学鑑〕昭和二十六年三月号）

そのようななかでも、サルトルの著書（英訳書を含む）の売行きはよかった。とくに“Sartre, J. P. - L'Être et le Néant. Essai d'ontologie phénoménologique. 1943, Gallimard”の需要は多かった。

雑誌については、「コリヤーズ」、「タイムス」等にはすでに触れたが、その他の一般雑誌に対する読者の要求は日増しに増加していた。当時はまだ戦災復興・科学技術の遅延回復が至上の目標であったため、昭和二十五年、第一上半期からアメリカ雑誌が四半期毎の割当制で輸入自由になった際も、日本の戦災復興に關係ある技術雑誌（土木・建築・電気及び電子關係）が優先的で、人文・ファッション關係は割当がなかった。古本街で駐留外国婦人が不要になって売り払った外国のファッション雑誌が若い女性にあざられ高値で売られたものである。アメリカにつづいてイギリス・フランス・西ドイツという順に、同じように割当がおこなわれ漸く欧米の技術に接することが出来るようになったのであった。当時、よく売れた雑誌を数点挙げると次のようである。

米国から Civil Engineering Architectural Forum Electronics Electronical World

英国から Architectural Review

西ドイツから Beton und Stahlbetonbau Baingenieur

六 好評の和書

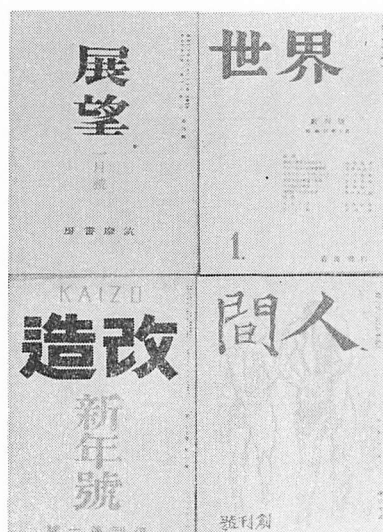
戦中・戦後の書物不足と窮乏感の深さについては幾度か触れてきた。殊に戦後の好學青年の書物への渴望は凄まじいものがあつた。それは何といつても洋書よりも和書への渴望であつたことは読者層の構成から見ても当然であつた。

そのように購書欲が盛んな時、用紙不足の中では読者にこたえるだけの量の出版をすることは困難であつたから当然に内容のよい古書が広く求められた。当社でも和古書の取り扱いが中心となり、戦前発行の書物で定評のある書物であればなんでも良く売れた。理工學關係の専門書などそれこそまたたくまの売れ行きであつた。

新刊書でも戦後しばらくは、用紙割当が少なかったため発行部数が少なく、岩波書店の新刊書など、発売日には徹夜行列で開店を待つお客があつた程である。昭和二十年十一月当社発行の「無機化學全書 Ⅲ ハロゲン」などもその一例であつた。当社でも書物の確保には、和書仕入担当者は並々ならぬ苦勞をしたが、それを売りさばく心配は殆んどいらなかつた。例えば、未だ京橋に飯店舗のあつた昭和二十一年一月、綜合雜誌「世界」、「改造」の創刊号を各一、〇〇〇部売り切つたことなどは、当時の模様を語るにふさわしい。「一つの雑誌が月に一、〇〇〇部売れたのですから、月に数十部がせいぜいの現在では考えられない数字です」と、当時これらの雑誌を扱つた古い社員は述懐している。

このような状態は、人々が戦後書物に飢えていたというばかりでなく、出版すると同時に値が高くなるので、書

物を売買することによって多少生活の資にするために、争って書物を買うというような人々もあったためである。コンサイス英和辞典等は、購入すると右から左へと古本屋へ持って行けば定価以上で買ってくれた時代であった。戦後、GHQの進駐後は、進駐軍の指示をうけなければならない事が多くあったが、一つの例として、建築の際に色の規制を受けることが多かった。そのためにアメリカ、ヨーロッパで確立された「マンセル・システム」「オスワルド・システム」の色彩大系が必要とされた。これらの要求に應ずるため、洋書売場でも、和書売場でも、色彩関係書の特別陳列を日本色彩研究所、村上色彩研究所の協力を得て行った。売場にも色彩関係書コーナーを特設して、田口柳三郎の田口式カラーダイヤル、佐藤亘宏のDSカラースライド等、配色が容易に得られる器具が販売された。



戦後創刊の総合雑誌

以下に、和書売場における昭和二十年から二十五年までのベストセラーを挙げる。

- 三木清著「人生論ノート」(創元社) 三木清著「哲学ノート」(河出書房) 西田幾多郎著「善の研究」(岩波書店) 河上肇著「自叙伝」(世界評論社) 森正藏著「旋風二十年」(鱒書房) 尾崎秀実著「愛情はふる星の如く」(世界評論社) 永井隆著「この子を残して」(講談社) 永井隆著「長崎の鐘」(日比谷出版)

太宰治著「斜陽」(新潮社)

太宰治著「人間失格」(筑摩書房)

日本戦没学生記念会編「きけわだつみのこ

ゑ」(東大協同組合出版)

宮本百合子著「風知車」(文藝春秋社)

石川達三著「望みなきに非ず」(読売新

聞社)

大佛次郎著「帰郷」(古典出版)

マーガレット・ミッチェル著「風と共に去りぬ」(三笠書房)

レ

マルク著「凱旋門」(板垣書店)

サルトル著「嘔吐」(青磁社)

ヴァン・デ・ヴェルデ著「完全なる結婚」

(ふもと社)

ローレンス著「チャタレー夫人の恋人」(小山書店)

ノーマン・メイラー著「裸者と死者」

(改造社)

理工学書では

「無線工学ポケットブック」(オーム社)

「電気工学ポケットブック JR版」(オーム社)

化学機械協会

編「化学工学便覧」(丸善)